

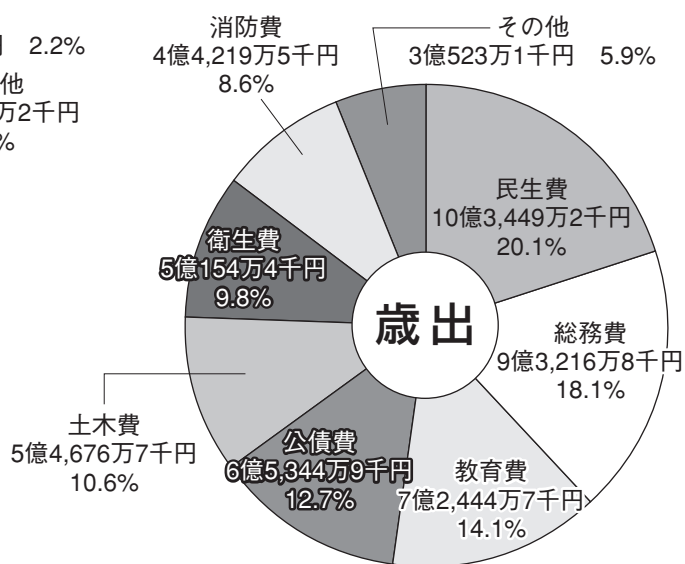
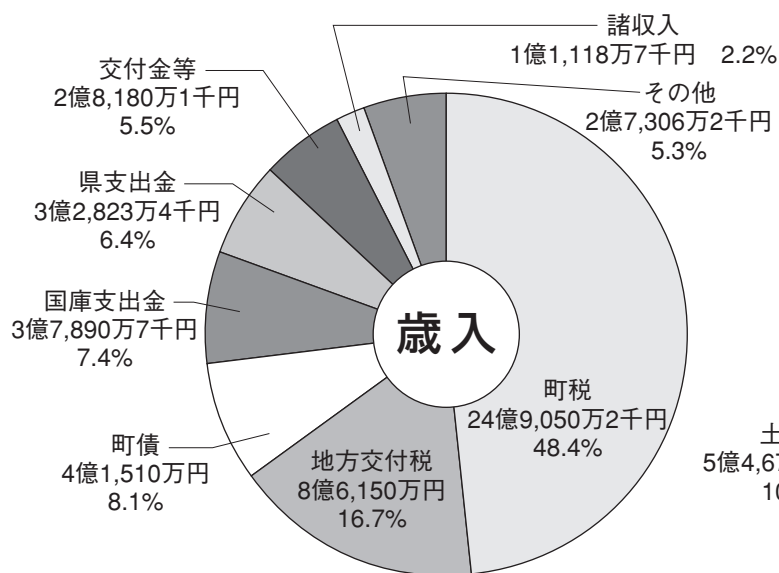
平成22年度当初予算

一般会計、前年度比6.6%減の 51億4,029万3千円でスタート

平成22年度予算が、3月議会で可決されました。

一般会計当初予算は51億4,029万3千円で、前年度に比べ3億6,092万円、6.6%減少しています。

国民健康保険など5つの特別会計予算の合計は35億7,121万7千円となっています。その概要について、説明をします。



歳入予算の前年度比較

(単位：千円、%)

区分	22年度	21年度	前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	増減率
町税	2,490,502	2,604,695	△ 114,193	△ 4.4
地方交付税	861,500	770,000	91,500	11.9
町債	415,100	612,200	△ 197,100	△ 32.2
国庫支出金	378,907	460,220	△ 81,313	△ 17.7
県支出金	328,234	426,312	△ 98,078	△ 23.0
交付金等	281,801	348,400	△ 66,599	△ 19.1
諸収入	111,187	109,719	1,468	1.3
その他	273,062	169,667	103,395	60.9
合計	5,140,293	5,501,213	△ 360,920	△ 6.6

歳出予算の前年度比較

(単位：千円、%)

区分	22年度	21年度	前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	増減率
民生費	1,034,492	1,004,211	30,281	3.0
総務費	932,168	803,186	128,982	16.1
教育費	724,447	1,123,034	△ 398,587	△ 35.5
公債費	653,449	727,150	△ 73,701	△ 10.1
土木費	546,767	623,061	△ 76,294	△ 12.2
衛生費	501,544	481,385	20,159	4.2
消防費	442,195	428,909	13,286	3.1
その他	305,231	310,277	△ 5,046	△ 1.6
合計	5,140,293	5,501,213	△ 360,920	△ 6.6

概要 一般会計予算の

平成22年度当初予算は、世界的な経済の不況や厳しい財政状況が続いたことおよび酒々井小学校屋内運動場改築事業が完了したことにより、昨年度と比較して6.6%減の51億4,029万3千円となりました。

徹底した内部経費の抑制により財源を捻出し、「自立」「協働」「健康」の3本柱に重点を置いた予算編成となっています。

歳入

町税は、景気の低迷等から個人および法人町民税が落ち込み、前年度と比べて4.4%の減となっています。

地方交付税は、地方交付税制度の改正により11.9%の増となっています。また、酒々井小学校屋内運動場改築事業の完了により、町債は32.2%、国庫支出金も17.7%それぞれ減となっています。県支出金は酒々井インターチェンジ関連道路整備負担金などの影響により、23%の減となっています。

一般会計予算の分野別主要事業

1 明るく健やかに暮らせる思いやりのあるまちづくり

保健福祉

・児童手当（こども手当）支給事業	1億4,380万円
・障害者自立支援給付事業	1億1,698万円
・子ども医療費助成事業	5,944万円
・予防接種事業	2,923万円
・重度心身障害者医療費給付事業	2,495万円
・母子保健事業	1,997万円
・健康増進事業	1,996万円
・放課後児童クラブ事業	1,303万円
・障害者地域生活支援事業	1,036万円
・生きがいデイサービス事業	382万円
・緊急通報装置貸与事業	269万円
・後期高齢者保健事業	263万円
・シルバー人材センター支援事業	140万円
・紙おむつ支給事業	134万円
・食育推進事業	27万円

2 豊かな心を育み生きがいを感じられるまちづくり

教育文化

・スクールバス運行業務委託事業	799万円
・社会体育振興事業	710万円
・小・中学校スクールサポート事業	499万円
・本佐倉城跡整備事業	443万円
・小中学校の充実（教材備品・図書）	435万円
・生涯学習推進事業	388万円
・社会科副読本作成事業	311万円
・ふれあい教室運営事業	273万円
・学校図書館支援事業	267万円
・図書館電算システム整備事業	183万円
・私立幼稚園豊かな特色ある幼児教育補助金	40万円

3 いつまでも安心して住み続けられるまちづくり

生活環境

・一般廃棄物収集業務	5,989万円
・消防・防災事業	3,848万円
・安全・安心まちづくりパトロール事業	1,427万円
・ペットボトル回収事業	214万円
・不法投棄防止事業	168万円

4 いこいと安らぎのある機能的なまちづくり

都市基盤

・橋梁補修事業	1億円
・地域活性化事業	7,720万円
・自由通路（西口）エレベーター設置事業	5,200万円
・交通施設バリアフリー化設備整備費補助事業	3,800万円
・町道維持管理事業	3,181万円
・町道改良事業	2,664万円

5 いきいきとした力があふれる創造的なまちづくり

産業経済

・コミュニティプラザ運営事業	1,904万円
・ちびっこ天国運営事業	685万円
・中小企業資金融資事業	304万円

6 住む人の心がかよう健全なまちづくり

地域社会と行財政

・戸籍電算化事業	1,995万円
・情報化推進事業	1,005万円
・国勢調査事業	881万円
・交流サロン等運営事業	610万円
・自治振興助成事業	595万円
・路線価付設・画地計算（土地評価）業務	454万円
・第5次総合計画策定事業	413万円
・住民公益活動補助金	120万円

特別会計

国民健康保険	21億7,896万5千円	(12.4%増)
下水道事業	3億5,647万1千円	(7.0%減)
老人保健	419万5千円	(15.1%増)
介護保険	8億8,513万3千円	(3.7%増)
後期高齢者医療	1億4,645万3千円	(17.9%増)

水道事業会計

収益的収入	4億6,385万3千円	(1.3%減)
収益的支出	4億1,687万3千円	(8.5%増)
資本的収入	285万7千円	(51.2%減)
資本的支出	2億6,451万3千円	(31.1%増)

歳出

民生費は後期高齢者医療費給付費等や自立支援費に関する経費が増加するなど全体的に3%の増となっています。総務費は、JR酒々井駅構内エレベーター設備整備補助事業や安全・安心なまちづくりパトロール事業を行うことから16・1%の増となっています。

教育費は酒々井小学校屋内運動場改築事業が完了したことから35・5%の減。公債費では史跡本佐倉城跡用地先行取得事業の償還が進んでいることなどから10・1%の減となっています。

土木費はJR酒々井駅西口自由通路エレベーター設置事業などの地域活力基盤創造交付金事業は増加しますが、地域活性化事業費が減少する影響などから12・2%の減。衛生費は予防接種費の増などから4・2%の増となっています。また、防火水槽設置事業などにより消防費も3・1%の増となっています。

問い合わせ 財政課財政班

☎ 234

水道事業会計は上下水道課

☎ (496) 7725